

## 曼珠沙華～日和田山 山行報告

2017年9月24日 伊 藤

西部池袋線で高麗駅（奥武蔵）に向かいます。

池袋駅で あれ～ その長瀬行電車とホームは人で満ちあふれています。皆さん何処へ行くの？ ひょっとしたら?? 一時間位乗車したでしょうか。高麗駅で人はどっとは降ります。外へでると、駅の廻りは人、人、人。今回集まった「風の会」参加会員は14名。なんと男性5名、女性9名、女性中心のグループになっていました。

さあ出発です。天気よし、暑くもなく、今日は登山というより、ハイキングにちかひので皆さんはルンルン気分です。目指す超人気の（巾着田曼珠沙華公園）へ向かいます。公園内は500万本の曼珠沙華が今や盛りと、赤いじゅうたんの様に咲き乱れています（写真）。しばしの鑑賞後、さあ本日の主役、日和田山へと向かいます。

やがて登山道は男坂と女坂に分かれます。メンバーそれぞれ好きなルートを選び、私は岩場急騰の男坂を行きます。金比羅神社のある台地からは、鳥居越しに巾着田が眼下に広がります。

やがて日和田山（305m）ですが、山頂は人で満ちあふれています。そうそうに下山、林の尾根道を高指山へ向かいます。あまりに人が多いせいか、途中で当メンバーの一人に迷子が出てしまいました。電波塔の脇で昼食。迷子と合流後、物見山を目指します。平坦な道を進みます。物見山（375m）山頂は展望も無く、そのまま下山。奥武蔵特有の里山風景の中をのんびりと下ります。

やがて車道に出ます。しばらく進んで脇道に入ると五常の滝です（写真）。幾つかの段差を流れ落ちる水の流れは見飽きる事はありません。更に林道を進みます。途中、色々な野草の花々が我々の目を和ませてくれます。やがて武蔵横手駅に到着、帰路に着きます。

今日の山行は低山ながら花あり、岩場あり、滝ありと変化に富み、結構楽しめましたが、やはり、なんと言っても女性の参加が多く、華やかな雰囲気だった事が、一番だったのではないのでしょうか。

